



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



平成23年11月11日

上場取引所 東

上場会社名 日本道路株式会社
 コード番号 1884 URL <http://www.nipponroad.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長
 四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 山口 宣男
 (氏名) 鈴木 達志

TEL 03-3571-4051

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	54,432	0.1	△95	—	△250	—	△283	—
23年3月期第2四半期	54,359	19.1	116	△79.5	70	△87.4	△73	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 △226百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 △422百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	△3.22	—
23年3月期第2四半期	△0.84	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第2四半期	111,839	54,427	48.7	617.56
23年3月期	119,603	55,277	46.2	627.12

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 54,415百万円 23年3月期 55,262百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	—	—	7.00	7.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	7.00	7.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	130,000	2.3	3,400	△11.5	3,400	△10.6	1,700	△17.9	19.29

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	97,616,187 株	23年3月期	97,616,187 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	9,501,390 株	23年3月期	9,496,437 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	88,118,027 株	23年3月期2Q	88,130,130 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の様々な要因により異なる結果となる可能性があります。業績予想に関する事項につきましては、[添付資料]2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(参考) 平成24年3月期の個別業績予想 (平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	117,000	0.6	3,000	△ 16.9	1,500	△ 26.7	17.02

(注) 当四半期における業績修正の有無：無

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の様々な要因により異なる結果となる可能性があります。業績予想に関する事項につきましては、[添付資料] 2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
4. （参考）個別財務諸表等	11
(1) 四半期貸借対照表	11
(2) 四半期損益計算書	13
(3) 四半期受注の概要	14

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間の日本経済は、東日本大震災の影響や急速な円高、株安の進行等により厳しい状況が続きましたが、一部に持ち直しの動きが見られるようになりました。

当社グループの主要事業である建設事業関連の動向におきましては、民間設備投資の下げ止まり、住宅建設の持ち直し、公共投資の底堅い動きも見られましたが、総じて厳しい環境にありました。

このような状況下、当社グループの業績は、工事受注高は497億1千1百万円（前年同期比19.1%増）、完成工事高は426億5千8百万円（同1.3%減）、総売上高は544億3千2百万円（同0.1%増）となり、利益につきましては、営業損失9千5百万円（前年同期は1億1千6百万円の営業利益）、経常損失2億5千万円（同7千万円の経常利益）、四半期純損失2億8千3百万円（同7千3百万円の四半期純損失）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。（セグメントの業績については、セグメント間の内部売上高又は振替高を含めて記載しております。）

（建設事業）

当社グループの主要部門であり、完成工事高は428億1千万円（前年同期比1.1%減）、営業損失は3億3千9百万円（前年同期は4千9百万円の営業損失）となりました。

（製造・販売事業）

売上高は127億2千5百万円（前年同期比5.9%増）、営業利益は13億6千8百万円（同9.8%増）となりました。

（賃貸事業）

売上高は23億8千9百万円（同1.7%減）、営業利益は8千7百万円（同9.8%増）となりました。

（その他）

売上高は6億7千7百万円（同11.2%増）、営業利益は4千万円（同211.0%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、1,118億3千9百万円（前連結会計年度比77億6千4百万円減）となりました。これは主に現金預金及び有価証券（譲渡性預金）が30億2千4百万円、未成工事支出金が7億4千8百万円増加したものの、受取手形・完成工事未収入金等が146億8千6百万円減少したことによります。

負債合計は、574億1千1百万円（同69億1千3百万円減）となりました。これは主に支払手形・工事未払金等が68億4千万円減少したことによります。

純資産合計は、544億2千7百万円（同8億5千万円減）となりました。これは主に四半期純損失2億8千3百万円の計上と株主配当金6億1千6百万円を支払ったことによります。

キャッシュ・フローにつきましては、当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、営業活動により資金が45億5千1百万円増加し、投資活動により資金が9億3千1百万円減少し、財務活動により資金が5億7千5百万円減少したこと等により、264億8千4百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動による資金の増加の主な要因は、仕入債務の減少で68億3千5百万円資金が減少したものの、売上債権の減少で146億7千8百万円資金が増加したことによります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動による資金の減少の主な要因は、有形固定資産の取得で7億5千万円資金が減少したことによります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動による資金の減少の主な要因は、配当金の支払で6億1千6百万円資金が減少したことによります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の道路建設業界におきましては、東日本大震災の復旧・復興のために政府建設投資は増加し、民間建設投資も回復基調の継続が見込まれます。また、長期低落傾向を続けてきたアスファルト合材製造数量については東北地域が復旧復興需要で増加に転じていくことが予想される反面、西日本地区は依然落ち込みが継続しております。こうした不透明な状況の中、通期の業績予想につきましては、現状として概ね期首計画で想定した範囲内で推移していることから、現時点では平成23年5月13日に公表しました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

(4) 追加情報

会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年 3 月 31 日)	当第 2 四半期連結会計期間 (平成23年 9 月 30 日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	13,460	14,484
受取手形・完成工事未収入金等	51,945	37,258
有価証券	10,000	12,000
商品	1,807	1,780
未成工事支出金	2,162	2,910
原材料	732	660
その他	7,223	10,797
貸倒引当金	△156	△94
流動資産合計	87,175	79,799
固定資産		
有形固定資産		
土地	16,194	16,194
その他(純額)	10,408	10,280
有形固定資産合計	26,602	26,475
無形固定資産		
投資その他の資産	377	371
投資有価証券	3,779	3,559
その他	3,352	3,318
貸倒引当金	△1,684	△1,684
投資その他の資産合計	5,447	5,193
固定資産合計	32,427	32,040
資産合計	119,603	111,839
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	32,310	25,469
短期借入金	8,416	8,487
未払金	10,362	8,374
未成工事受入金	2,474	2,526
完成工事補償引当金	48	53
工事損失引当金	147	226
その他	3,634	5,377
流動負債合計	57,395	50,515
固定負債		
長期借入金	4,660	4,630
退職給付引当金	1,975	1,962
その他	293	302
固定負債合計	6,930	6,895
負債合計	64,325	57,411

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年 3 月31日)	当第 2 四半期連結会計期間 (平成23年 9 月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,290	12,290
資本剰余金	14,536	14,536
利益剰余金	29,799	28,899
自己株式	△1,568	△1,569
株主資本合計	55,057	54,155
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	244	121
為替換算調整勘定	△40	139
その他の包括利益累計額合計	204	260
少数株主持分	15	11
純資産合計	55,277	54,427
負債純資産合計	119,603	111,839

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第 2 四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成22年 4 月 1 日 至 平成22年 9 月 30 日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 9 月 30 日)
売上高	54,359	54,432
売上原価	50,411	50,623
売上総利益	3,948	3,808
販売費及び一般管理費	3,831	3,904
営業利益又は営業損失 (△)	116	△95
営業外収益		
受取利息	14	15
受取配当金	49	47
投資有価証券割当益	29	—
団体定期保険受取配当金	31	15
その他	45	142
営業外収益合計	170	220
営業外費用		
支払利息	97	95
為替差損	107	262
その他	10	17
営業外費用合計	216	375
経常利益又は経常損失 (△)	70	△250
特別利益		
償却債権取立益	20	—
貸倒引当金戻入額	24	—
固定資産売却益	10	6
特別利益合計	55	6
特別損失		
固定資産売却損	—	2
固定資産除却損	22	27
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	130	—
投資有価証券評価損	—	12
特別損失合計	152	42
税金等調整前四半期純損失 (△)	△26	△286
法人税、住民税及び事業税	93	119
法人税等調整額	△46	△124
法人税等合計	47	△4
少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	△74	△281
少数株主利益又は少数株主損失 (△)	△0	1
四半期純損失 (△)	△73	△283

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△74	△281
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△424	△123
為替換算調整勘定	76	179
その他の包括利益合計	△348	55
四半期包括利益	△422	△226
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△421	△228
少数株主に係る四半期包括利益	△0	1

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成22年 4 月 1 日 至 平成22年 9 月 30 日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 9 月 30 日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失 (△)	△26	△286
減価償却費	1,335	1,249
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	130	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△62	△62
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△79	△13
受取利息及び受取配当金	△64	△63
支払利息	152	145
固定資産除却損	22	27
賃貸資産除却損	15	79
賃貸資産の取得による支出	△206	△124
売上債権の増減額 (△は増加)	18,342	14,678
未成工事支出金の増減額 (△は増加)	1,656	△748
たな卸資産の増減額 (△は増加)	121	98
仕入債務の増減額 (△は減少)	△14,158	△6,835
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	△1,615	52
未払金の増減額 (△は減少)	△3,879	△2,331
その他	300	△170
小計	1,984	5,695
利息及び配当金の受取額	64	63
利息の支払額	△153	△146
法人税等の支払額	△2,960	△1,061
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,065	4,551
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,003	△750
その他	△313	△181
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,316	△931
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	360	360
長期借入金の返済による支出	△317	△317
配当金の支払額	△616	△616
その他	△1	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△575	△575
現金及び現金同等物に係る換算差額	△18	△19
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,976	3,024
現金及び現金同等物の期首残高	26,097	23,460
現金及び現金同等物の四半期末残高	23,121	26,484

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注) 3
	建設事業	製造・販 売事業	賃貸事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	43,239	8,633	2,037	53,911	448	54,359	—	54,359
セグメント間の内部 売上高又は振替高	56	3,387	394	3,838	160	3,998	△3,998	—
計	43,296	12,021	2,431	57,749	609	58,358	△3,998	54,359
セグメント利益又はセグ メント損失(△)	△49	1,246	79	1,276	13	1,289	△1,172	116

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産業、ソフトウェアの開発・販売及び事務用機器の販売、損害保険代理業、スポーツ施設等の企画・運営他を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△1,172百万円には、セグメント間取引消去22百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,194百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない提出会社の本社管理部門に係る費用であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注) 3
	建設事業	製造・販 売事業	賃貸事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	42,658	9,257	2,009	53,925	506	54,432	—	54,432
セグメント間の内部 売上高又は振替高	151	3,468	380	3,999	170	4,169	△4,169	—
計	42,810	12,725	2,389	57,925	677	58,602	△4,169	54,432
セグメント利益又はセグ メント損失(△)	△339	1,368	87	1,116	40	1,156	△1,252	△95

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産業、ソフトウェアの開発・販売及び事務用機器の販売、損害保険代理業、スポーツ施設等の企画・運営他を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△1,252百万円には、セグメント間取引消去23百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,275百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない提出会社の本社管理部門に係る費用であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

- (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

4. (参考) 個別財務諸表等

(1) 四半期貸借対照表

(単位 百万円、%)

	前事業年度 (平成23年3月31日)		当第2四半期会計期間 (平成23年9月30日)	
	金額	構成比	金額	構成比
(資産の部)				
I 流動資産				
現金預金	11,125		11,575	
受取手形・完成工事未収入金等	49,145		34,877	
有価証券	10,000		12,000	
商品	721		702	
未成工事支出金	1,950		2,662	
原材料	706		631	
短期貸付金	8,848		9,243	
その他	3,026		6,204	
貸倒引当金	△ 187		△ 163	
流動資産合計	85,337	73.7	77,735	72.0
II 固定資産				
有形固定資産				
土地	16,154		16,154	
その他	7,723		7,773	
有形固定資産合計	23,877		23,928	
無形固定資産	347		339	
投資その他の資産				
投資有価証券	4,348		4,052	
長期貸付金	2,494		2,292	
その他	1,455		1,489	
貸倒引当金	△ 2,109		△ 1,927	
投資その他の資産合計	6,190		5,905	
固定資産合計	30,415	26.3	30,173	28.0
資産合計	115,753	100	107,908	100

(単位 百万円、%)

	前事業年度 (平成23年 3 月31日)		当第 2 四半期会計期間 (平成23年 9 月30日)	
	金額	構成比	金額	構成比
(負債の部)				
I 流動負債				
支払手形・工事未払金等	30,048		23,257	
短期借入金	8,338		8,771	
未払金	10,205		8,375	
未成工事受入金	2,357		2,370	
完成工事補償引当金	48		53	
工事損失引当金	147		226	
その他	3,530		4,904	
流動負債合計	54,675	47.3	47,958	44.4
II 固定負債				
長期借入金	4,660		4,630	
退職給付引当金	1,959		1,944	
その他	592		618	
固定負債合計	7,213	6.2	7,193	6.7
負債合計	61,888	53.5	55,152	51.1
(純資産の部)				
I 株主資本				
資本金	12,290	10.6	12,290	11.4
資本剰余金	14,536	12.6	14,536	13.5
利益剰余金	28,362	24.5	27,380	25.4
自己株式	△ 1,568	△ 1.4	△ 1,569	△ 1.5
株主資本合計	53,620	46.3	52,636	48.8
II 評価・換算差額等				
その他有価証券評価差額金	243	0.2	119	0.1
評価・換算差額等合計	243	0.2	119	0.1
純資産合計	53,864	46.5	52,756	48.9
負債純資産合計	115,753	100	107,908	100

(注) 1. この四半期貸借対照表は、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

2. この四半期貸借対照表は、「四半期財務諸表等規則」に準拠して作成し、「建設業法施行規則」に準じて記載しております。

(2) 四半期損益計算書

(単位 百万円、%)

	前第2四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)		当第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	
	金額	百分比	金額	百分比
I 売上高	49,883	100	48,228	100
II 売上原価	46,542	93.3	45,266	93.9
売上総利益	3,340	6.7	2,962	6.1
III 販売費及び一般管理費	3,203	6.4	3,306	6.8
営業利益又は営業損失(△)	136	0.3	△ 344	△ 0.7
IV 営業外収益	250	0.5	280	0.6
V 営業外費用	195	0.4	245	0.5
経常利益又は経常損失(△)	191	0.4	△ 309	△ 0.6
VI 特別利益	107	0.2	4	0.0
VII 特別損失	151	0.3	132	0.3
税引前四半期純利益又は 税引前四半期純損失(△)	146	0.3	△ 438	△ 0.9
税金費用	65	0.1	△ 72	△ 0.1
四半期純利益又は四半期純損失(△)	80	0.2	△ 366	△ 0.8

(注) 1. この四半期損益計算書は、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

2. この四半期損益計算書は、「四半期財務諸表等規則」に準拠して作成し、「建設業法施行規則」に準じて記載しておりますが、科目の区分掲記につきましては、一部要約しております。

(3) 四半期受注の概要

受注実績

	受 注 高	
	百万円	%
平成24年3月期第2四半期	54,806	14.2
平成23年3月期第2四半期	48,003	△ 16.7

- (注) 1. 受注高は、当該四半期までの累計額であります。
 2. パーセント表示は、前年同四半期比増減率であります。

内訳

	前年同四半期 (平成23年3月期 第2四半期)		当四半期 (平成24年3月期 第2四半期)		増減 百万円	増減率 %
	百万円	%	百万円	%		
建設事業	39,005	(81.3)	45,284	(82.6)	6,279	16.1
製造・販売事業	8,933	(18.6)	9,449	(17.3)	516	5.8
その他	64	(0.1)	71	(0.1)	7	11.0
合計	48,003	(100)	54,806	(100)	6,802	14.2

- (注) () 内のパーセント表示は、構成比率であります。